



<プレスリリース>

平成 29 年 3 月吉日

**NPO 法人サイクリスト国際交流協会が活動支援する
女子自転車レースチーム「Ready Go JAPAN」が
「Ready Go JAPAN 女子シクロクロスチーム」として活動を転換
3 月にチーム加入試験・トライアウトを実施！**

「Ready Go JAPAN 女子自転車レースチーム」は、2009 年に日本国内に女子ロードレースチームが皆無な状況を受けて、女子選手だけを集めたロードレース中心チームとして NPO 法人サイクリスト国際交流協会（本部：千葉県成田市/会長：須藤むつみ）が運営する「Ready Go JAPAN プロジェクト」として誕生。Ready Go JAPAN は女子自転車レースチームのパイオニアです。

そして 2017 年、「Ready Go JAPAN」は大きく舵を取り、地元の千葉県・成田市から世界を目指します。

シクロクロスで新たな飛躍を！

Ready Go JAPAN はこれまでもチーム内にシクロクロス班を設置してシクロクロスに注力。シクロクロスは、ロードレースのオフシーズンのトレーニングとして欧州で始まった競技です。

砂地、泥地、急坂を走破、あるときは自転車を担いで障害物を乗り越え闘うレースで、その大らかさや総合格闘技的な面白さなどからアメリカやオセアニア、アジアでも人気が高く、ここ数年とくに日本でも多くのファンや競技者の注目を集めています。

シクロクロス練習で得られるスキルやノウハウはロードなど他種目への競技力向上につながる自転車を安全に走らせる基礎となり、自転車文化発展への貢献を掲げる当チームの存立主旨にも合致。チーム設立から今年で 9 年となり今後の進むべき道を議論する中で、このシクロクロスの持つ可能性に着目し、Ready Go JAPAN は新たな挑戦、飛躍を目指します。



PHOTO (2 枚とも) : Okamoto

チームは新体制へ、加入テスト「トライアウト」も 3 月に実施

2000 年・全日本シクロクロス選手権チャンピオンの須藤むつみがチーム監督に就任し選手の育成にあたるとともに、自らも引き続き現役レーサーとして勝利を目指します。またプロ化など長期的な課題、商業レース開催による地域振興など、新たな取り組みにも挑戦します。

3 月に実施する「RGJ トライアウト」も、今回はシクロクロス競技の適性により選考を行います。





女性レーサーの活躍を支援

引き続き「強く、速く、格好いい」活躍する女性レーサー育成を中核に据え、自転車スポーツの発展に寄与する所存です。技能向上だけでなく、コントロールしやすいブレーキやハンドルなどのデバイスやパーツ、フェイスガードなど安全のためのウェアなど、女性ならではの視点による新商品開発の可能性も含め業界への貢献も見据えて参ります。

<NPO 法人サイクリスト国際交流協会会長・須藤むつみよりコメント>

日本国内、特に関東地方でのシクロクロスの盛り上がりと平行して、男子選手だけでなく女子選手の参加も増加。現状は他種目で活躍する選手も「シクロクロスにチャレンジしたい!」と希望し、私たちの企画するシクロクロス練習に参加するようになりました。「女子選手を専門に支援できるチーム」がないのです。じつに、私たちが9年前にロードレースチームとして「Ready Go JAPAN」を設立した時と同じような状況が、現在のシクロクロス界で起こっていたのです。

何よりも私たちには昨年まで8年間、女子だけのチームを運営してきたノウハウがあります。既に2016-2017 シーズンにおいては試験的に「Ready Go JAPAN チーム・シクロクロス班」として、須藤むつみ、伊藤千紘、吉岡梨沙、高橋吹歌の4選手が活動。

- ・坂口 聖香：2015・2016 年全日本シクロクロス選手権優勝
- ・武田 和佳：2016 年全日本シクロクロス選手権・2 位
- ・福本 千佳：2012 年世界選手権シクロクロス女子ジュニア日本代表

元々、チーム代表の須藤むつみとチーム監督の須藤大輔が、関東地方のシクロクロスの空白期間を埋めるために、埼玉県秩父市において通称「ちちフェス」として13年間にわたりシクロクロスレースを企画・開催していた経緯もあります。シクロクロスの黎明期からレース活動を行っているチームスタッフもいます。そう、Ready Go JAPAN の変化は時代の要請であり、我々はそれができるチームなのです!

<2017 年からの Ready Go JAPAN チーム活動体制>

- ・チーム名

2017 年より「Ready Go JAPAN 女子シクロクロスチーム」とする。

(英表記: Ready Go JAPAN Women Cyclocross Team)

※チーム運営は昨年までのとおり、NPO 法人サイクリスト国際交流協会がチーム事務局を運営する。

* トライアウトの募集・実施要項は別紙資料をご参考ください。

- ・ Ready Go JAPAN チーム公式ホームページ <http://www.jbrain.or.jp/rgj/>
- ・ Ready Go JAPAN チーム速報ブログ <http://readygojapan.cocolog-nifty.com/blog/>
- ・ Facebook の Ready Go JAPAN チーム公式ページ <http://www.facebook.com/readygojapan>

ここのリリースのお問合せは下記にお願いいたします。

RGJ チーム事務局・担当: 須藤 m-sudou@jbrain.or.jp





<別紙資料：2017RGJ チームトライアウト（選考会）について>

- 募集要項 -

募集内容：今年・秋（9月）より国内外の自転車競技「シクロクロス」に参戦する

「Ready Go JAPAN 女子シクロクロスチーム」選手の選考

募集人数：若干名

応募資格：①体力に自身のある心身ともに健康な、関東在住・在勤の1997年生まれ以前の女性

※目安として20歳以上の方（年齢の上限は設けません）

②自転車走行の経験があり、自身のレース用自転車を所持していること。

※受験の際に使用する自転車はシクロクロスレース出走に耐えられるものをご用意ください。

（車種や装備など、ご不明な点がございましたらお気軽にお問合せください）

なお所属条件については以下の2つを選べます。

<通年契約の条件>※1月1日から12月31日まで1年契約の選手

- ・シクロクロスメインのチーム員として募集（ロード他の出場でもRGJ）
- ・JCXシリーズ8レース以上、AJOCレーシング4レース以上、およびUCIレース参戦が条件
- ・L2からスタートする場合は、2017-2018シーズン終了までにL1に昇格すること

<CXのみ契約の条件>※9月1日から3月31日まで7か月契約の選手

- ・シクロクロスみのチーム員として募集（カテゴリーL1選手のみ募集）
- ・ロードなど契約期間以外での出場の場合は、他チームの所属を認める
- ・JCXシリーズ8レース以上、AJOCレーシング4レース以上、およびUCIレース参戦が条件

- ・受験当日の用意などについて

シクロクロス走行のできる自転車及びヘルメット等のレース参加時同等の用意をお願いします。

応募方法：応募用紙を事務局から取り寄せ、必要事項を記入して事務局に郵送ください。

応募締切：3月20日（月）までに事務局到着

受験費用：500円（トライアウト当日にお支払ください）

問合せ先：Ready Go JAPAN チーム事務局（トライアウト担当：須藤）

Eメール m-sudou☆jbrain.or.jp（☆を@にしてメールをお送りください）

- トライアウト実施要項 -

実施日時：2017年3月25日（土）

実施場所：茨城県取手市近郊（受験申込をした選手には詳細な場所や集合時間を追って連絡します）

実施種目：シクロクロス模擬レース、およびスキルテスト

